

学生支援 利用 ガイド

名古屋大学
学生支援本部

学生支援本部

- 学生相談センター（カウンセリング部門・教育連携室・メンタルヘルス支援部門・共修推進部門）
- キャリアサポートセンター（就職支援部門・就職キャリア相談部門・博士人材キャリア育成部門・国際キャリア育成部門）
- アビリティ支援センター（修学支援部門・ライフデザイン支援部門）

〒 464-8601 名古屋市千種区不老町 名古屋大学学生支援棟

☎ 052-789-5805（月～金 10:00～17:00）

学生・保護者：soudan@gakuso.provost.nagoya-u.ac.jp

教職員：renkei@gakuso.provost.nagoya-u.ac.jp

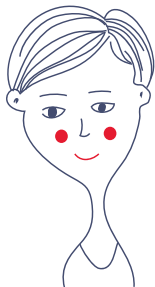
<http://www.gakuso.provost.nagoya-u.ac.jp>



大学生活にはいろいろなつまずきや
難しさがあります。人間関係のこと、自分のこと、勉強のや
り方、抱えてる障害や特性のこと、就職やもっと先の未来の
こと。みんな思い悩みながら成長していきます。でも、時には
一人で悩みを抱えることがつらいときも出てきます。

そんな時に利用してもらえる支援があります。

何かの時に思い出してもらえるように、目を通してみてく
ださい。きっとほんの少し、先のことが明るくなります。



学生相談センター

大学生活を送っていると様々な困難に遭遇することがあります。困難に向き合うことはとても疲れることですが、誰かに相談してみると、以前とは違う視点から物事を捉えるきっかけになることがあります。困難だと思っていたことが、実は自分の成長の糧になるような側面があることに気づくこともあります。学生相談センターでは、**学業、進路、将来、対人関係、家族との関係など、学生生活上の悩みや課題**についての相談やカウンセリングを**臨床心理士**が、診察を**精神科医**が行っていますので、どうぞご相談ください。教職員・ご家族のご相談もお受けします。

こんな相談があります

人との関係で悩んでいる（研究室、友達、部活やサークルなど）。
家族との関係を相談したい。
講義や研究に対する意欲がわからない。
進路を変更しようか迷っている。
将来、どうやって生きていくか悩んでいる。
大学を長期間、休んでいる。
性のことで悩んでいる。
しつこい勧誘にあって困っている。

アビリティ支援センター

持って生まれた資質が社会のあり方とかみ合わない時、「障害」が生まれます。それによって本来の能力が発揮できなくなることがあります。**障害に由来する修学上の困難や生活上の困難がある時、もしかしたら障害かなという迷いがある時**、一緒に考えてみませんか。

きっとできることがあるはずです。

アビリティ支援センターには、修学上の調整を行う「**修学支援部門**」と、生活上の困難を整理して、自分らしい生き方を見つける「**ライフデザイン支援部門**」があります。

こんな相談があります

障害の特性にあった授業・試験での配慮をして欲しい
勉強や課題への取り組み方の相談をしたい
周りの人にどうやって障害のことを説明したらいいか教えてほしい
自己管理をうまくやれるようなアプリやIT機器が知りたい
自分に障害があるのか相談したい
同じような悩みを持つ人たちと話がしたい。

キャリアサポートセンター

キャリアサポートセンターでは、就職や進路に関する相談及び情報提供を行っています。相談内容は、**面接の仕方、エントリーの仕方、企業などの選択、就職活動の方策、就職への不安**などです。また、専任の**キャリアカウンセラー**が個別でじっくりとお話をお伺いすることもできます。面接や試験に関する情報収集の方法や模擬面接の相談にも対応可能です。その他、就職や進路選択に関するセミナー等も随時行なっています。

こんな相談があります

進路選択：進学先の選択に迷っている、進学か就職か帰国か迷っている・・・など

就職準備：PR することがない、提出書類に書くことがない、就職する気になれない・・・など

就職活動：ES が通過しない、面接で緊張して話すことができない・・・など

将来：内定をもらったが、やっていけるかどうか心配だ・・・など

低学年からの相談：就職を含む将来について想像できない、将来のため何をしたらよいか分からない・・・など

教育連携室（学生相談センター）

学生生活は、教職員やご家族（保護者）など学生を取り巻く様々な人たちに支えられています。教育連携室は**教職員やご家族（保護者）専用の相談窓口**です。この程度で相談していいのだろうかと躊躇される方が多くいらっしゃいますが、お一人で抱え込まずに、どんな些細なことでも構いませんので、まずはご一報ください。**学生にまつわる問題解決や学生の成長・発達の支援、関係者との連携・協働の支援**のお手伝いをいたします。心理教育プログラム「**心理ウェルネス・プログラム**」も実施しています。

こんな相談があります

授業アンケートに、気になるコメントを書いている学生の対応を相談したい

学生が大学を休んでいる。長期化するのではないかと気になるので相談したい

学生と連絡が取れない。家族や保護者に連絡をしたいが、どのタイミングで連絡すればいいか？

今まで学生対応で蓄積してきたノウハウがまったく通じない学生がいる。部局全体でどう対応したらいいか？

研究室の雰囲気、人間関係をよくしたい

コミュニケーション力など学生のスキルアップについて相談したい